

NCM2が再び折尾にやってくる!



11月25日(日)

10:30～11:45

折尾クリスチャン・チャーチ

八幡西区藤原2-12-6 093-692-9200(安藤)

(プリ・クリスマス音楽礼拝)

芸術の秋到来!アメリカ在住の日系人と韓国で大活躍のプロのミュージシャンが奏でる洗練された美しいハモニーに耳を傾けませんか。クリスチャンミュージックグループとして、アメリカ、日本などで活躍、また多くのCDをプロデュース、そのレパートリーは日本の童謡から讃美歌、ゴスペル、バッハまでと幅広く、独特的アレンジで心を和ませてくれるだけでなく、全身全霊で神を賛美する熱心なクリスチヤングループである。

彼らの音楽を聴きながら、共に神様を礼拝しましょう。

皆様のお越しを心からお待ちしています。

ヨシオ・J・マキ (Yoshio J. Maki): Grove School of Music 作・編曲科卒業。東京都出身。15才の時に文化放送主催の全日本アマチュア・フォーク・コンテストで全国優勝。1976年渡米、1991年米国に帰化。CANDID、ミディ、徳間ジャパン、などメジャーレコード会社の洋楽制作プロデューサーを経て、**Maki Music Production, Inc.**(1992年設立)代表取締役。これまでに100タイトル以上のCD/DVDをプロデュース。スタジオジブリ作品の米国版制作に関わる。キリスト教書籍出版、CD／DVD、キリスト教メディアの頒布運動に従事。これまでにチェスター・トンプソン(ジェネシス)、ペドロ・エウスター・エイブ・ラボリエル、久米小百合(久保田早紀)、久米大作、関根宣義、稲垣俊也、遠藤久美子、沢知恵、デュオ・タカセ、中村裕二、多くのクリスチヤンアーティストのアルバムをプロデュース。

松尾ゆり (Yuri Matsuo): フェリス女学院大学英文科卒業。神奈川県出身。大学時代よりJazzに魅了され独学で歌い始める。東京都内のJazz ClubやHotelなどに出演し、中村八大、鈴木章治ら一流ジャズ・ミュージシャンらと共に活動。ミッキー・カーチスのバックコーラス。NHK教育TVの英会話番組にレギュラーとして出演。番組の中でジャズスタンダードを歌う。ミッキー・カーチスのプロデュースによりシングルアルバム「想い出の夏」(日本フォノグラム)をリリース。

イ・ジュンソク (Junseok Lee): ソウル(韓国)出身。高校の時からボーカルグループで音楽活動を開始。高校卒業後、本格的に教会音楽を学ぶ。2002年、韓国のゴスペル音楽界の父であるジョンヨンデ牧師と出会い、ゴスペルシンガーとして活動を始める。2005年、韓国の大手キリスト教放送局(CBS)のゴスペルコンテストで金賞を受賞。2007年、東京で1年間日本語を学ぶと共に、日本福音宣教会の日本現地宣教訓練を修了。2012年NCM2 CHOIRメンバーとして加入。韓国語ゴスペル・ソロ・アルバム“私”(2012年)「それが私の祝福です」(2014年)発表 韓国のキリスト教放送局(CBS、FEBC、C-channel、CMTV)の多くの放送出演

子供からシニアまで楽しめる音楽礼拝。皆様を大いに歓迎します。

入場無料ですが、礼拝献金の時がありますが自由献金です。また礼拝後茶菓(リフレッシュメント)をお楽しみください。

NCM2 は 30 年の歴史を持つ日系ゴスペルコーラスグループ【代表 : Yoshio J. Maki : 牧良夫】。結成以来、ロサンゼルスを中心に定期コンサートやチャリティコンサートなどの活動を続けている。2004 年にハワイコンサートツアー、2005 年～ 13 年、ほぼ毎年、日本ミッションコンサートツアーを行う。2008、09 年、90 年の歴史を持つハリウッドボウル・イースターコンサートに日系クリスチヤンとして初めて出演。

NCM2 はこれまでアメリカ国内で 5 枚の CD をリリースしているが、2008 年 11 月に日本のレコード会社 “MIDI, INC.” (MIDI RECORDS CLUB 公式 HP: http://midiinc.com/cgi/contents/artist_index.php) からデビューアルバム「I'll Be Here For You - 君のそばに」をリリース。

2009 年 久米小百合(元久保田早紀)の 13 年ぶりの CD「天使のパン」にコーラスで参加。2011 年 5 月 NCM2・童謡・唱歌 CD「My Japanese Heart」が日本国内で先行リリース。8 月 米国・欧州でリリース。7 月、11 月に東北大震災被災地慰問コンサートツアー。2015 年 11 月に日本ミッションコンサート／東北大震災被災地慰問ツアーを行う。NCM2 が誕生したきっかけは、当時学生だった牧良夫とハリウッドの音楽シーンで活躍していたピアニストのミチコ・ヒルの二人が、オリジナルのプレイズソング - 新しい賛美歌 - を作って一般にイエス・キリストの福音を伝えたいと始めたことからだった。

当初は、ロサンゼルス在住の音楽仲間で、現在日本の様々な音楽シーンでサザンオールスターズ、ゴスペラーズ、浜崎あゆみ、森山良子らの編曲者として活躍する島健(ピアニスト / 作編曲家)やギタリストの天野清継らとオリジナル賛美歌集の制作や教会でのコンサートをするなどの音楽活動をしていた。後にジャズシンガーだった松尾由利とピアノと声楽を学んだ 高橋詩枝が正式にメンバーに加わり、現在の NCM2 の原型が誕生した。

その後、ピウイー・ヒル(ミチコ・ヒルの夫でベーシスト)、チェスター・トンプソン(ジェネシス)、アレックス・アクーニヤー(ウェザーレポート)ら世界的に有名なクリスチャンアーティストたちとコンサートを行ったりと活動範囲を広げていった。

NCM2 として初めてのアルバム「One Love One Heart」では、チームワークのとれた絶妙なハーモニーで見事に歌い上げ、賛美歌の堅いイメージを変えたと大好評だった。彼らの歌が特別うまかったからというわけではない。ただ、ありふれた日常的な言葉に、ポップス感覚を加えたサウンドが賛美歌をぐっと身近なものにし、さらにメンバーの一人一人が人間なら誰でも感じる痛みや喜びをそのまま素直に表現したことが、人の心を掴み好感が持たれたのだと思う。